

所属	看護学部／基盤看護学系	職名	講師	氏名	北川 明
----	-------------	----	----	----	------

1. 教員紹介・主な研究分野

現在、看護学・保健学と情報科学との融合を目指した看護情報学を主な研究分野としている。情報科学との融合とは、単に医療にコンピュータを導入するというものではなく、数学理論や統計学を応用し、情報の収集、分析、管理を行い、サービスの向上を図るものである。

具体的には、①健康保健指導におけるe-ラーニングの教育効果と活用可能性の研究、②地域保健活動支援システムのあり方と構築に関する研究、③テキストマイニング手法を用いた定性データ分析方法に関する研究を行っている。

2. 研究業績

①著書・論文

<著書>

安酸史子, 北川明編, 佐藤香代監修: 看護師国家試験過去問題「できる」「できない」カード式仕分け Book 2012年. メディカ出版, 大阪, A5判, 1456頁, 2011.

<論文>

- ・松枝美智子, 坂田志保路, 安永薫梨, 浅井初, 梶原由紀子, 北川明, 中野榮子, 安酸史子, 安田妙子, 政時和美, 松井聡子: 神科超長期入院患者の社会復帰援助レディネス尺度の検討 因子分析と信頼性の検証. 福岡県立大学看護学研究紀要 (1348-8104) 9巻1号, Page1-10, 2011.
- ・恒松美輪子, 北川明, 山口扶弥, 梯正之, 烏帽子田彰: 地域保健活動における ICT 活用推進のための効果的方策に関する研究—先進的自治体の保健師に対するインタビューを通じて—. 医療情報学 28巻5号, Page261-268, 2009.

<報告書>

- ・平成 22 年度「大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム」看護系大学から発信するケアリング・アイランド九州沖縄構想プロジェクト中間報告書, 233 頁, 2011. 3.
- ・北川明: うつ病ってどんな病気?. 平成 22 年度福岡県立大学公開講座報告書, Page1-5, 2010.
- ・平成 21 年度「大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム」看護系大学から発信するケアリング・アイランド九州沖縄構想プロジェクト中間報告書, 205 頁, 2010. 3.
- ・他 1 編

②その他の業績

<国際学会発表>

- ・Akira Kitagawa, Yasue Yamazumi, Itsuko Shono, Kazuko Muroya, Shigeko Shono, Kazuyo Hazemoto, Kuniko Sakai, Shinobu Kinjo, Yoko Nakasone, Emiko Nakashima, Hitomi Tsukahara, Natsuko Shimizu, Fumiko Yasukata: Conducting needs analysis with a view to improving the skills of newly graduated nurses in Japan. The 22nd STTI, 11-13 July 2011, Mexico, Cancun..
- ・Fumiko Yasukata, Akira Kitagawa, Yasue Yamazumi, Natsuko Shimizu, Naomi Komori, Kencho Matsuura: Common issues among colleges of nursing in Japan and collaborative efforts by universities to solve the issues. The 22nd STTI, 11-13 July 2011, Mexico, Cancun.
- ・Yasue Yamazumi, Akira Kitagawa, Itsuko Ishihara, Kiyomi Takahashi, Tsuyako Hidaka, Hitomi Takemoto, Asako Shirouzu, Midori Matsuoka, Chika Tetsui, Hidechika Iino, Masako Ono, Yukiko Maeda, Etsuko Kitahara, Fumiko Yasukata: Factors that Affect Turnover Rate and Voluntary Quitting of Jobs by Newly Graduated Nurses. The 22nd STTI, 11-13 July 2011, Mexico, Cancun.
- ・他 10 件

<学会発表>

- ・ 山住康恵, 北川明, 松岡緑, 飯野英親, 前田由紀子, 小野正子, 日高艶子, 白水麻子, 高橋清美, 中島富有子, 北原悦子, 竹元仁美, 松浦賢長, 安酸史子: 新人看護師の早期離職予防に必要な職場環境に関する調査. 第31回日本看護科学学会学術集会, 2011. 12.
- ・ 前田由紀子, 飯野英親, 小野正子, 石原逸子, 高橋清美, 日高艶子, 白水麻子, 竹元仁美, 松岡緑, 中島富有子, 北原悦子, 山住康恵, 北川明, 安酸史子: 新人看護師の離職防止のために大学が取り組む支援. 第31回日本看護科学学会学術集会, 2011. 12.
- ・ 中嶋恵美子, 塚原ひとみ, 浦綾子, 大倉美鶴, 黒髪恵, 田中美加, 福田和美, 山田小織, 金城忍, 仲宗根洋子, 正野逸子, 室屋和子, 生野繁子, 樫本和代, 坂井邦子, 北川明, 松浦賢長, 安酸史子: 大学が取り組む新人看護師に対する看護技術支援. 第31回日本看護科学学会学術集会, 2011. 12.
- ・ 北川明, 生野繁子, 樫本和代, 坂井邦子, 金城忍, 中嶋恵美子, 塚原ひとみ, 正野逸子, 室屋和子, 清水夏子, 小森直美, 山住康恵, 安酸史子: 大学卒業後1年目看護師の看護技術支援に関するニーズ. 第30回日本看護科学学会学術集会, 2010. 12.
- ・ 安酸史子, 飯野英親, 東玲子, 小野正子, 村山由起子, 前田由紀子, 石原逸子, 高橋清美, 日高艶子, 竹元仁美, 白水麻子, 松岡緑, 北原悦子, 北川明: 新人看護師の離職予防に向けたサポートモデルの開発. 第30回日本看護科学学会学術集会, 2010. 12.
- ・ 北川明, 磯貝恵美, 松浦賢長: テレビ会議システムを用いた遠隔健康教室の賛否についての意識調査. 第68回日本公衆衛生学会総会, 2009. 10.
- ・ 北川明, 恒松美輪子, 梯正之, 烏帽子田彰: テレビ会議システムを用いた遠隔健康教室の利点と課題—住民アンケートの結果から—. 第9回日本医療情報学会看護学術大会, 2008.
- ・ 他10件

<商業誌掲載>

- ・ 松浦賢長, 北川明, 安酸史子: ケアリング・アイランドウィークを終えて. 福岡県病院協会発行「ほすびたる」1月号 No.648, Page14-17, 2012. 1.
- ・ 北川明: ケアリング SNS. 福岡県病院協会発行「ほすびたる」9月号 No.644, Page17-19, 2011. 10.
- ・ 北川明, 松浦賢長, 安酸史子: ケアリング・アイランドウィーク. 福岡県病院協会発行「ほすびたる」8月号 No.643, Page16-18, 2011. 8.
- ・ 安酸史子, 北川明, 山住康恵: 看護系14大学が連携するケアリング・アイランド九州沖縄構想. 看護展望36巻4号, Page23-28, 2011. 2.
- ・ 杉野浩幸, 樋口善之, 北川明: 看護系学会抄録を作ろう!Word&Excel のらくらく操作と裏ワザ(第6回)(最終回)Excel 編知っておくと便利な Excel の裏技集. 看護きろくと看護過程19巻6号, Page47-52, 2010. 02.
- ・ 杉野浩幸, 樋口善之, 北川明: 看護系学会抄録を作ろう!Word&Excel のらくらく操作と裏ワザ(第5回)Word 編(その5)知っておくと便利な Word の裏技集. 看護きろくと看護過程19巻5号, Page94-100, 2009. 12.
- ・ 北川明, 中村秀敏: 【eラーニングに舵を切れ!教育から学習へ】eラーニングの目的と期待できる効果 eラーニングの効果的・効率的な導入のコツ. 看護(0022-8362)61巻14号, Page054-060, 2009. 11.
- ・ 杉野浩幸, 樋口善之, 北川明: 看護系学会抄録を作ろう!Word&Excel のらくらく操作と裏ワザ(第4回)Word 編(その4)実際に学会抄録を作成してみよう. 看護きろくと看護過程19巻4号, Page49-55, 2009. 10.
- ・ 杉野浩幸, 樋口善之, 北川明: 看護系学会抄録を作ろう!Word&Excel のらくらく操作と裏ワザ Word 編図表のレイアウト. 看護きろくと看護過程19巻3号, Page56-62, 2009. 08.
- ・ 北川明, 樋口善之, 杉野浩幸: 【「わかりやすい!」と言ってもらえる看護研究発表資料の作りかた】. SmartNurse(1883-5376)11巻8号, Page899-912, 2009. 08.

- ・ 杉野浩幸, 樋口善之, 北川明: 看護系学会抄録を作ろう!Word&Excel のらくらく操作と裏ワザ Word 編基本的な書式を設定する. 看護さろくと看護過程 19 巻 2 号, Page59-65, 2009. 06.
- ・ 他 2 編

<取材>

北川明: 未来の看護師像とは. マイナビ看護学生, <http://nurse.mynavi.jp/conts/future/>

3. 外部研究資金

「eラーニングを用いるうつ病患者を対象としたセルフマネジメント教育の開発」平成 21 年度科学研究費補助金 (若手 B) 課題番号: 21790504 (平成 21 年~23 年)

5. 所属学会

日本医療情報学会, 日本看護科学学会, 日本精神保健看護学会, 広島保健学学会, 日本公衆衛生学会, 医学生物学速報会, 日本健康教育学会, 日本看護学教育学会

6. 担当授業科目

看護情報学・1 単位・2 年・後期、医療保健福祉政策論・2 単位・4 年・前期、総合実習・2 単位・4 年・前期、看護管理論・2 単位・4 年・後期、専門看護学ゼミ・2 単位・4 年・前期、卒業研究・2 単位・4 年、後期、疫学・2 単位・2 年・前期

情報管理・糖尿病認定看護師コース

データ解析演習・2 単位・大学院 1 年・後期

7. 社会貢献活動

- ・ ケアリング・アイランド九州沖縄構想、戦略連携室教員
- ・ 福岡 e ラーニング研究会幹事
- ・ 直方市障害者施策推進協議会委員長

8. 学外講義・講演

皮膚・排泄ケア教育課程「情報管理」, 福岡県看護協会看護専門教育センター, 福岡

9. 附属研究所の活動等

ヘルスプロモーション実践研究センター兼任研究員